

2014 年 12 月政治・経済・社会情勢関連報道

1. 政治関連報道

報道日	報道内容
2 日	1 日，大統領府にて 11 名からなる諮問委員会の就任式が行われた。同委員会は 8 日以内に勧告案を提出する予定。
10 日	10 日，諮問委員会はマルテリー大統領に勧告案を提出。同案には内閣改造，選挙管理委員会再編等が盛り込まれた。
14 日	14 日，ラモット首相が辞意を表明。
17 日	17 日，米国のケリー国務長官が声明を発表。マルテリー大統領及び諮問委員会のこれまでの努力を歓迎した。
18 日	17 日，マルテリー大統領はホテル・キナムにて強硬派野党勢力と会合した。
19 日	18 日付けマルテリー大統領宛の書簡で，選挙管理委員会は，諮問委員会の勧告に従い辞意を表明した。
	18 日，マルテリー大統領はホテル・キナムにて中道系野党勢力と会合した。
21 日	ラモット首相の辞任を受け，ギョーム保健大臣が憲法第 165 条に従って臨時的に首相に就任。
25 日	マルテリー大統領はエヴァンス・ポール氏を次期首相に指名。

2. 経済関連報道

報道日	報道内容
12 日	ジャマイカのキングストン及びドミニカ共和国のセントドミンゴとポルトープランスの直行便が就航。インターカリビアン航空。
28 日	2014 年 11 月インフレ率，前年同月比 5.8%

3. 社会関連報道

報道日	報道内容
1 日	11 月 30 日夜から 12 月 1 日にかけて，サン・マルク刑務所から 34 名が脱走。
28 日	バハマの南の沖合にて 112 名のハイチ自身の乗せた船が拿捕。

27 日	UNDP によれば, 今なお 600 万人のハイチ人が 1 日 2.5 ドル以下での生活を強いられている。
------	---

*当国各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。